3.運営指導委員会学校運 営協議会 白い森人研修

文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業」 (創造的教育方法実践プログラム) 令和5年度 第1回運営指導委員会

1. 期 日 令和5年6月8日(木)

2. 時 間 13:20~16:00

3. 場 所 山形県立小国高等学校 会議室

4. 参加者 山形県教育局主任指導主事、担当指導主事、小国高等学校教職員、小国町教育 委員会教育振興課長、高校魅力化推進室長、コーディネーター

運営指導委員 : (50 音順)

阿部 剛志 氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

稲垣 忠 氏(東北学院大学 文学部教育学科)

牛木 力 氏 (東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科)

岡崎 エミ 氏(一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム)

5. 内 容

●授業参観

- (1) 第1学年1組 生物基礎
- (2) 第3学年1組 地理
- ●報告と指導・助言
- (1) 今年度の取り組み
 - (a) 教科横断型授業について (「本日の授業について」を含む)
 - (b) 個別最適な学び(AI 教材について)
 - (c) 白い森未来探究学 (オンライン・オフライン等) について
 - (d) 成果と課題の検証について
- (2) その他







文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業」 (創造的教育方法実践プログラム) 令和5年度 第2回運営指導委員会

1. 期 日 令和5年11月1日(水)

2. 時 間 13:20~16:40

3. 場 所 山形県立小国高等学校 会議室

4. 参加者 23 名

山形県教育局高校教育課主任指導主事、山形県教育局高校教育課指導主事、小 国町教育委員会教育振興課長、小国町教育委員会高校魅力化推進室長、小国高 等学校教員、コーディネーター、寮アシスタント

運営指導委員 : (50 音順)

阿部 剛志 氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

稲垣 忠 氏(東北学院大学 文学部教育学科)

牛木 力 氏(東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科)

岡崎 エミ 氏(一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム)

5. 内 容

【教科横断型授業参観】

- (1) 1年1組 国語(テーマ:健康とは何か)
- (2) 2年1組 英語(テーマ:世界の芸能に係る多様なメイク)

【報告と指導・助言】

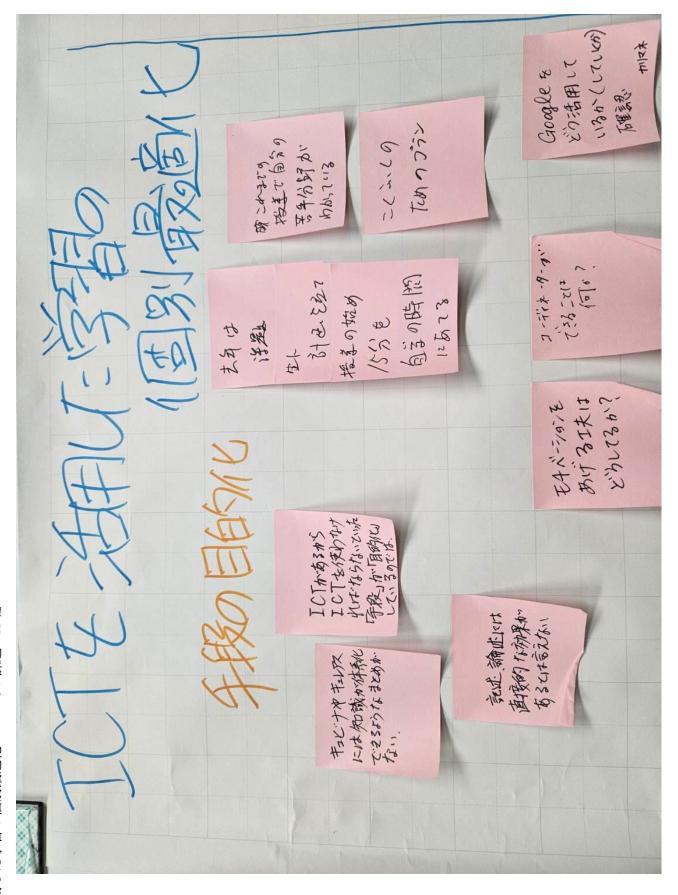
- (1) 高校魅力化アンケートについて
- (2) 県外小規模校との学校横断型探究学習について
- (3) ICT を活用した個別最適化について 事前学習で準備した資料を基に課題についてグループワーク
- (4) 教科横断型授業について 事前学習で準備した資料を基に課題についてグループワーク

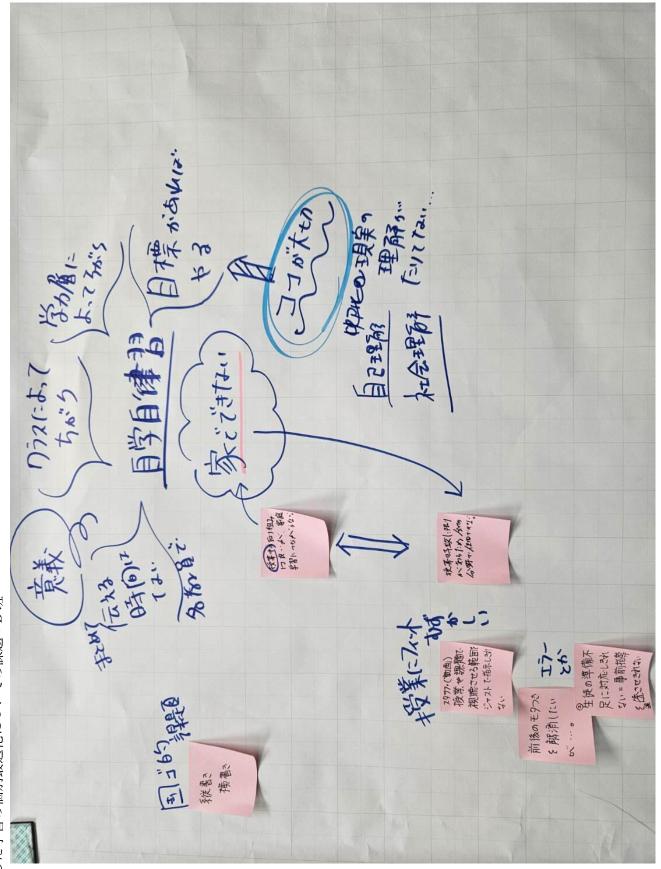




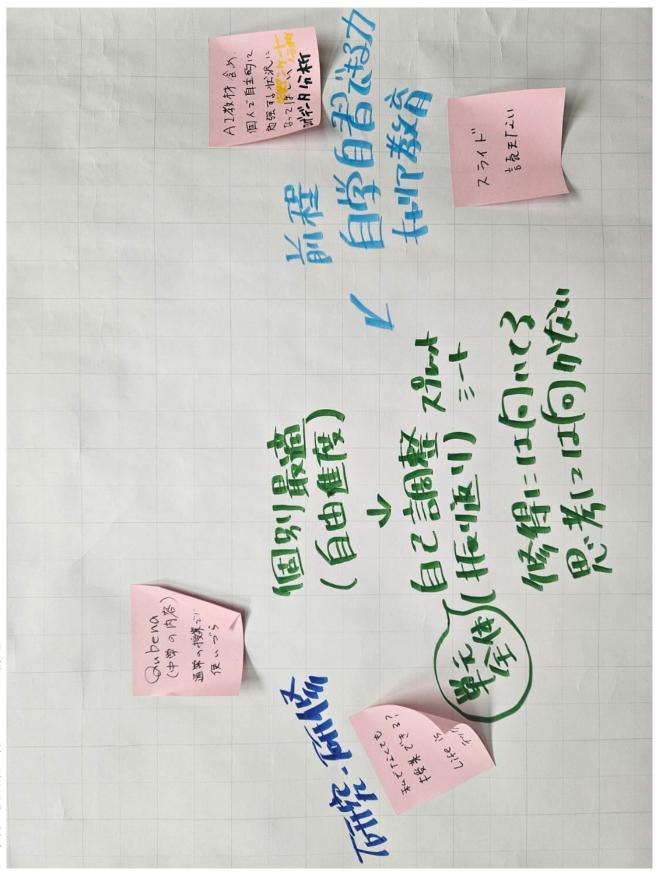


別紙1 ICTを活用した学習の個別最適化についての課題:A班





ICT を活用した学習の個別最適化についての課題:B班



ICT を活用した学習の個別最適化についての課題: C 班

別紙3

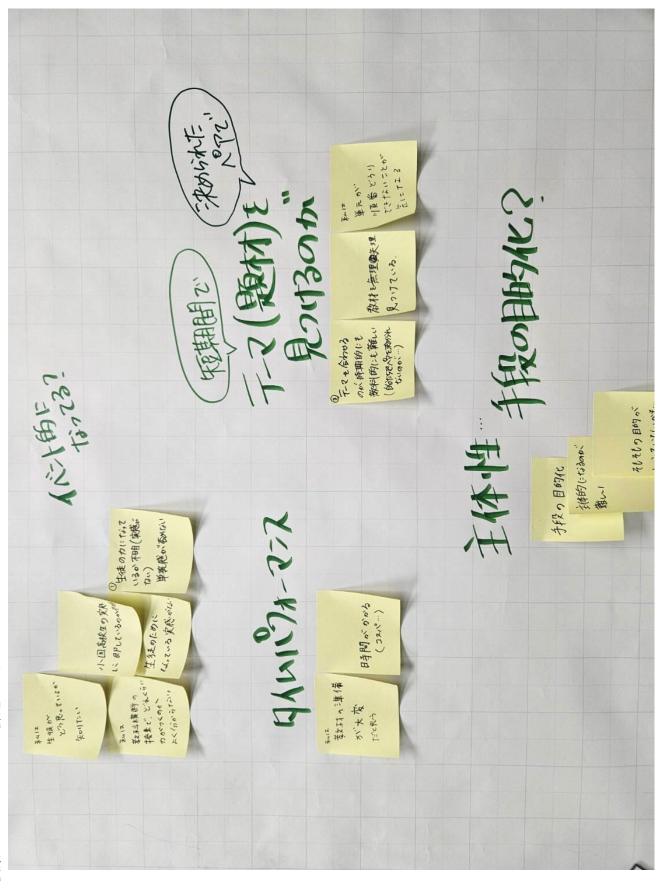
新田四年 太見てが ことが、大事 考入員で、ははいって、 からない 何をずればら 生徒政 からいるい はずりしない 学なとての 投賽。動化 1: 4:074.3 7-7.49-ンゲーがなった 级料横断打000 生徒后与 门路小 教科技野校業が上が上が上の本の上に発掘的に有効して有効に、大力の上であるで、少英証に存みが、「年本が見られる」と、東京に、東京に関いたが、 安路下的3-241 礼信林中全員1801: 打刀. 伦敦和西 教科機動の東田村外外を表記が変わり 13ので、時数が10回の(活い) 女子在女子を53gr 七時間か淡春であり みばい 紫春が消費 九十十二年から けかなかできな 打ち合わせが、 1果健は1単血 充果社多目上" ジグソーラをのかりかりたをもか 済がたい 限らず、もと気軽に発 通信のぶんに 15h13:1070 ジガンーシをに でやりたい

教科横断型授業をするにあたっての課題:A班

別紙4

l}文心韩西… いいっというしい からいいかまと むつなまるのか 水水 数学のイメージが 執計"以"計算" LRSAWS なるのでなが、シャントン はない、シャントン でのおりとが本な当 なんかから、イン なんかから、イン をあから、イン 親し 放業をつくると/ テーマに対しる数学でごう 数打の準備に 時間水から 単発にならない ようにしていが、 キュビナ帯注動との希バラスが。 生徒の人間関 除を为えたくな 理解されにい いのについって 火神神子 数字のわの いないりに配 自分の主類2 かりない

教科横断型授業をするにあたっての課題:B班



教科横断型授業をするにあたっての課題: C 班

別紙6

文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業」 (創造的教育方法実践プログラム) 令和5年度 第3回運営指導委員会

- 1. 期 日 令和6年2月29日(木)
- 2. 時 間 13:30~16:00
- 3. 場 所 山形県立小国高等学校 会議室
- 4. 参加者 22 名

山形県教育局高校教育課主任指導主事、山形県教育局高校教育課指導主事、小国町教育委員会高校魅力化推進室長、小国高等学校教員、コーディネーター

運営指導委員 : (50 音順)

阿部 剛志 氏 (三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社)

稲垣 忠 氏(東北学院大学 文学部教育学科)

牛木 力 氏 (東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科)

岡崎 エミ 氏(一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム)

5. 内 容

【報告と指導・助言】

- (1) 評価について
 - ・グラデュエ―ション・ポリシーに関する評価について
 - ・魅力化評価アンケート結果について
- (2) 取り組みについて
 - ・AI 教材による教科学習の個別最適化、教科横断的な学びについて
 - ・学校横断探究型プロジェクト(オンライン合同授業)について
 - ・オンラインコミュニティの構築と進学者の学びの動機喚起について
- (3) 来年度(最終年度)に向けたワークショップ
 - ・キャリアを自らの意思と責任で主体的に選択する姿勢を身につけるために課題 となっていることについて
 - ・課題を解決するための方法について
- (4) 運営指導委員会からの総括と提案
- (5) 諸連絡

別紙1:A班

Bがし

里多 指奉主 作藤喜 加縣 馬橋, 布職

34

或加州器E和3.7

Bucetite" 方案的動機がはあれてれた。

的意思话。 3年0岁期

的2PR 毛孙 移內

一〇日 学校祭 かざけい

十名(十部前 面談 (小路相)

別紙2:B班

17 教育について

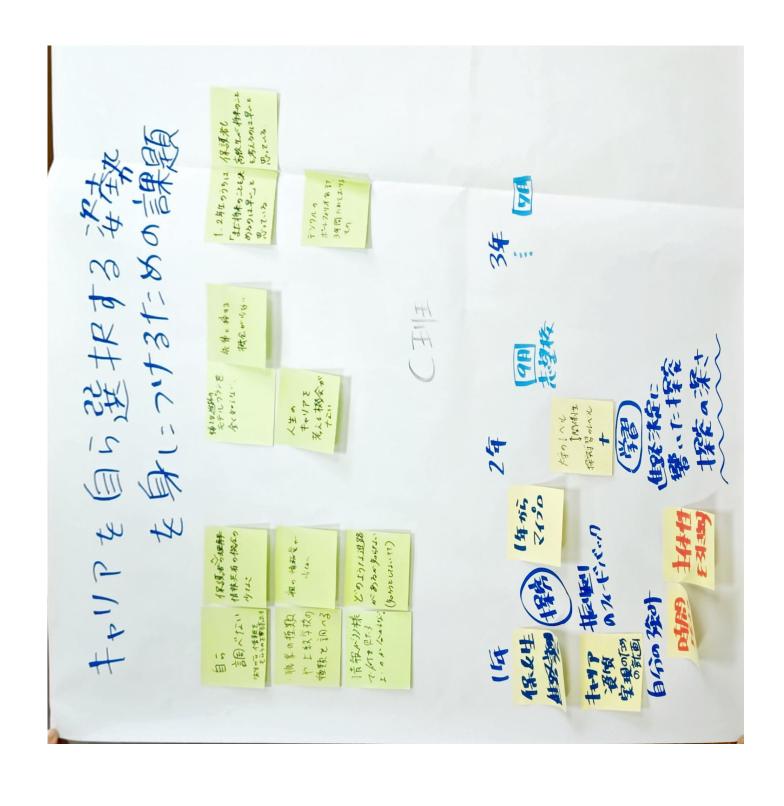
がいっとなり出まり

OBEPR7490 Kurte (213

+ 1 mb 98#

理路の時間が行れた

北、崇、紹为明解



令和5年度 第1回学校運営協議会

- 1. 期日 令和5年5月31日(水)
- 2. 時間 13時30分~15時40分
- 3. 場所 山形県立小国高等学校 会議室
- 4. 参加者 25名

山形県教育委員会、高校魅力化プラットフォーム、学校運営協議会委員、小国 高等学校教職員、小国町教育委員会振興課長、高校魅力化推進室長、高校魅 力化推進係長、総務企画課政策企画係長、コーディネーター

5. 内容

●報告及び質疑応答

- (1)「令和4年度学校運営協議会の取り組み」について
- (2)「小国高校 特色と概要」について
- (3) 地域みらい留学365及び白い森留学の取り組みについて
- (4) 新時代に対応した高等学校改革推進事業「創造的教育方法実践プログラム」について
- (5) その他 第6回全校高等学校小規模校サミットについて

●協議

- (1) 令和5年度学校経営計画について
- (2) 各分掌学年重点目標について
- (3) 令和5年度小国高校キャリア教育全体計画について
- (4) 教育課程について
- (5) 学校経営組織図について
- (6) 令和5年度校務分掌・業務分担について
- (7) 令和5年度学校運営協議会について
- (8) 災害防護対策について
- (9) 年間行事予定表について
- (10) その他

●その他

- (1) 放課後の活動について
- (2) その他・第2回の連絡

令和5年度 第2回学校運営協議会

- 1. 期 日 令和5年10月16日(月)
- 2. 時 間 13時30分~16時00分
- 3. 場 所 山形県立小国高等学校 会議室
- 4. 参加者 22名

カリキュラム開発等専門家、学校運営協議会委員、小国高等学校教職員、小国町教育委員会振興課長、高校魅力化推進室長、高校魅力化推進係長、コーディネーター、寮アシスタント

5. 内容

【報告及び質疑応答】

- (1)「新時代に対応した高等学校改革支援推進事業」について
- (2) 中間総括について
- (3) 全国高等学校小規模校サミットについて
- (4) 高校魅力化評価システム 2023 について
- (5) 幸せな放課後活動について
- (6) その他
 - ・留学生(1・2年生)の様子について
 - ・3 学年の進路状況について
 - ・いじめ防止対策について

【協議】

- (1) 「地域を元気づける放課後インターンシップ活動」(仮)について
- (2) 米坂線の開通に向けて
- (3) その他

【その他】

- (1) 第3回学校運営協議会の開催予定について
- (2) その他

令和5年度 第3回学校運営協議会

- 1. 期 日 令和6年2月15日(木)
- 2. 時 間 14時00分~16時00分
- 3. 場 所 山形県立小国高等学校 会議室
- 4. 参加者 25名

県教育委員会高校教育課、カリキュラム開発等専門家、学校運営協議会委員、 小国高等学校教職員、小国町教育委員会振興課長、高校魅力化推進室長、 高校魅力化推進係長、政策企画係長、コーディネーター、寮アシスタント

5. 内容

【報告及び質疑応答】

- (1)「新時代に対応した高等学校改革推進事業」について
- (2)「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」について

令和5年受け入れの成果と課題

- (3) 年間総括について
- (4) 保護者による学校評価アンケートについて
- (5) その他

【協議】

(1) 全国高等学校小規模校サミットについて

【その他】

- (1) 令和6年度の学校運営協議会について
- (2) その他

白い森人研修④ ~1 学期 振り返り~

- 1. 期 日 令和5年8月2日(水)
- 2. 時 間 14:00~16:00
- 3. 場 所 小国高校 会議室
- 4. 参加者 全職員、コーディネーター
- 5. 講師 岡崎 エミ氏(一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム)
- 6. 内容 ・ダイアローグ形式での振り返り(1人5分程度、答えを出すことより問いを 出すことを目標とする)
 - ・グランドルール:「Yes, and」「できない理由より、できる条件を」 「アンラーン」
 - ① 今回の小規模校サミットにおける、あなた自身が掲げた「目的・目標」 は何だったのか?
 - ② 目的・目標」を達成するために、あなたは何を努力したのか?どのように生徒にアプローチしたのか?周囲の仲間に働きかけたのか 掲げた目的、目標はどこまで達成できたのか?えきた理由、できなかった理由は何か?
 - ③ 今年度後半、及び次の小規模校サミットを開催するか否かの議論のための良質な問いは何か?

7. 事前準備

(1)①~④を「シングルループとダブルループ学習」、「クリティカルシンキング」、「ラポール(信頼関係)」の観点から思考内省し、共有できる準備をしておく

8. 研修の流れ

- ・研修の目的及び流れの説明
- ・1人5分程度で小規模校サミットの振り返り(①~③)を共有
- ・3人1グループとなり、④についてグループトーク







白い森人研修(5)

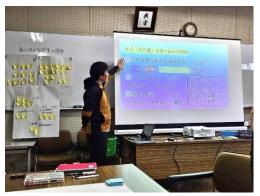
~次年度に向けて~

- 1. 期 日 令和5年12月21日(木)
- 2. 時間 14:00~16:00
- 3. 場 所 小国高校 会議室
- 4. 参加者 全職員、コーディネーター
- 5. 内 容
 - (1)第2回運営指導委員会の内容確認(情報・課題等の整理)
 - (2) 教科横断型授業の次年度の取り組み
 - ・ 今年度の振り返り
 - ・運営指導委員会で助言いただいた内容の確認
 - ・各グループで来年度の取り組みについて考える
 - ・各グループで来年度のやり方と詳細について考える
 - (3)総合的な探究の時間の次年度の取り組み(目指す生徒像の整理)
 - ・各グループで各学年の重点を決め、その資質能力をつけるには何をどう仕掛けるか考 える



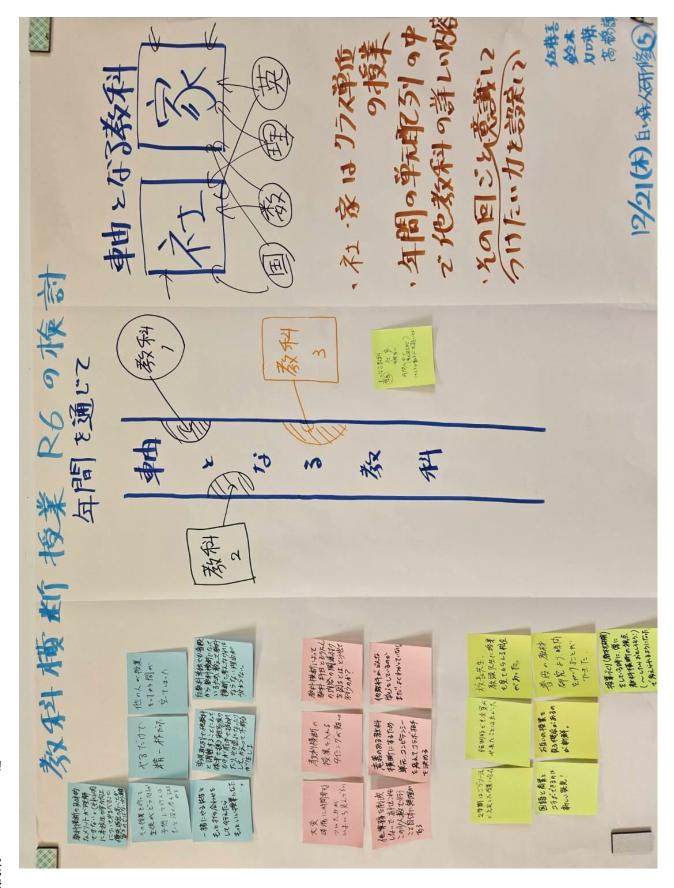


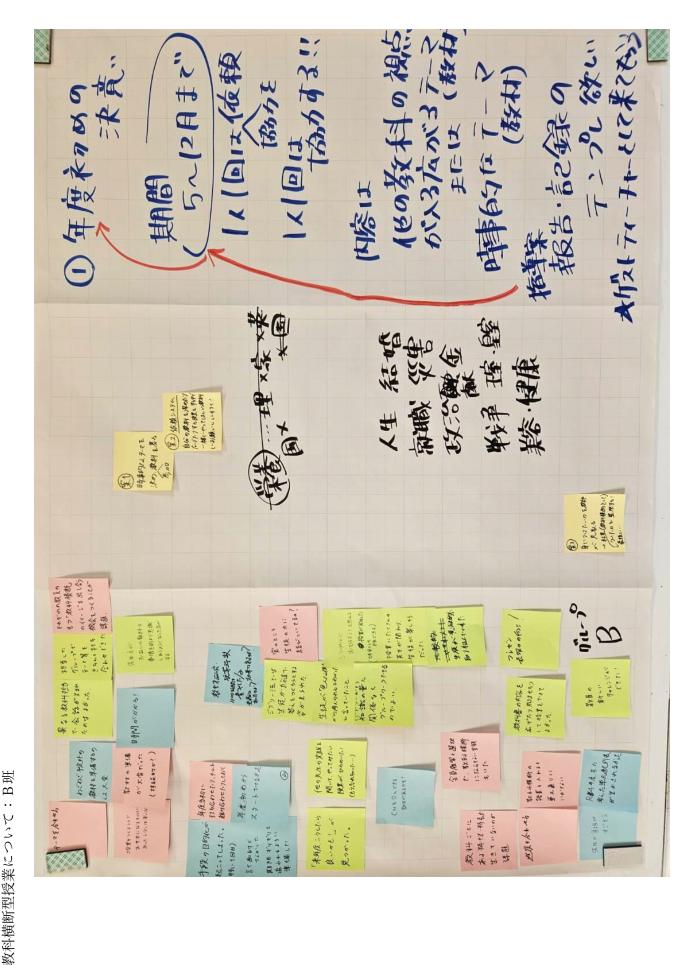




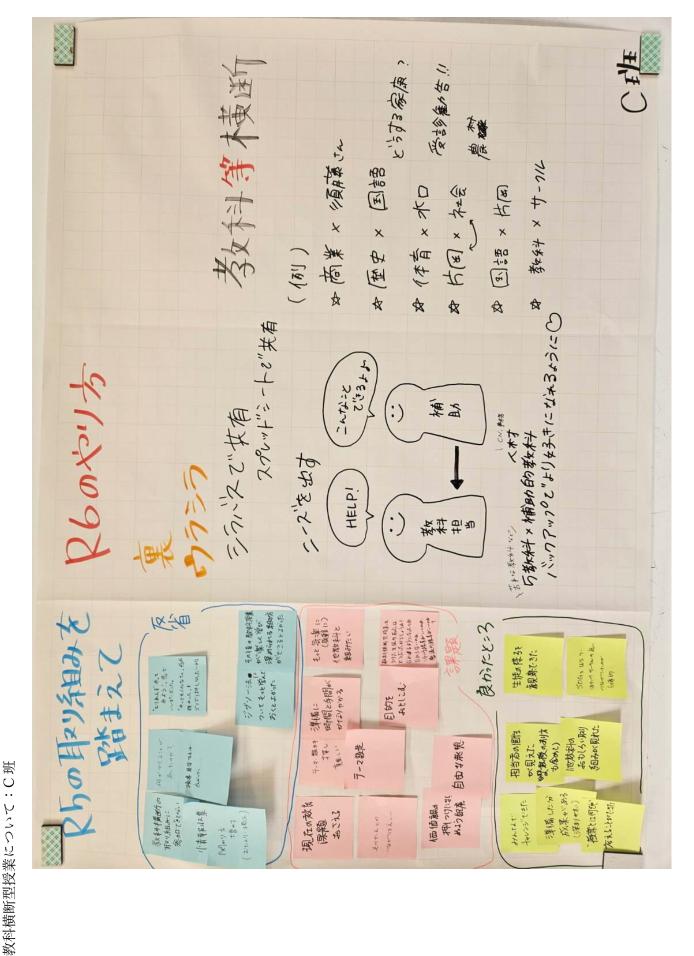








62



高思。由3選択 倉理的存民性 自己母解 产品品 344 創進的市民性 (海力 图考力 2年生 行動か 見考わ 南教を奉 设备力 会路と 後路た 自己理解 (Grawp Encountertic

白い森未来探求学について: A 班

持系統可的各件基 B姓 包括的市民性 (中3 提案8 地域に屬定 120002 3# 24×-=3=6 143(N:+ entital octabio र्यामिर्टिन्देशकार् **进算分定表** 14/8年2年 やり本なくか 計画力 7416 少使的30 たの院機にないはう 着限性の達いに 時間のかいことは 内容,棒計 ting ... On! 其有a時間 Tal 123 1

白い森未来探求学について:B 班

白い森未来探求学について: C 班

